

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5(2023)年 5月14日(日曜日)
タイトル	田んぼの学校 ～狩込みどじょっこ会 田植え～
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 専務理事 星野恵美子

令和5年5月14日(日)、栃木県那須塩原市四区町において、狩込みどじょっこ会による「田んぼの学校」の田植えが開催されました。前日から不安定な天候でお天気が心配されましたが、集合時間には曇り空となり約70名の参加者により行われました。

まず、会員の方の丁寧な田植えの説明を受けた後、真っ先に素足で田んぼに入る慣れた子供やはじめての参加に戸惑いながら、足を入れる子供など様々でしたが、水の張った田んぼへ足を入れ、おぼつかない手つきながらも皆真剣に一苗、一苗丁寧に植えていきました。

参加者の子供がお母さんに、「田んぼの水は冷たくなかったし、楽しかった」と笑顔で話していたのが印象的でした。

作業後にみんなでおにぎりを食べて親睦を深める機会は、今回もお預け、持ち帰って各自食べることになりました。

「田んぼの学校」は、一年を通して農業や自然、食育について学べる場を提供するもので水土里ネット那須野ヶ原では、管理している農業用水路の役割や、農業が育ててきた身近な自然とその多面的機能の大切さを学ぶ場として、活動の支援をこれからも続けていきます。



田んぼの両側から一列に並んで植えていきました!

